



## 2024年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年10月16日

上場会社名 株式会社シー・エス・ランバー 上場取引所 東  
 コード番号 7808 URL <https://www.c-s-lumber.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中井 千代助  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 加賀美 淳 (TEL) 043-213-8810  
 四半期報告書提出予定日 2023年10月16日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年5月期第1四半期の連結業績(2023年6月1日~2023年8月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期第1四半期	5,348	△19.5	657	△29.0	647	△29.6	442	△28.2
2023年5月期第1四半期	6,639	31.6	925	14.2	919	15.1	616	21.4

(注) 包括利益 2024年5月期第1四半期 458百万円(△26.8%) 2023年5月期第1四半期 627百万円(25.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年5月期第1四半期	円 銭 239.39	円 銭 —
2023年5月期第1四半期	334.94	333.36

(注) 2024年5月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年5月期第1四半期	百万円 22,521	百万円 9,301	% 41.3
2023年5月期	22,358	8,990	40.2

(参考) 自己資本 2024年5月期第1四半期 9,301百万円 2023年5月期 8,990百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年5月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 80.00	円 銭 80.00
2024年5月期	—	—	—	—	—
2024年5月期(予想)	—	0.00	—	80.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年5月期の連結業績予想(2023年6月1日~2024年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,800	△10.0	1,200	△34.1	1,100	△38.8	770	△39.7	416.25
通期	24,500	△0.2	2,500	△23.0	2,400	△24.6	1,680	△24.8	908.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年5月期1Q	1,850,100株	2023年5月期	1,850,100株
2024年5月期1Q	244株	2023年5月期	244株
2024年5月期1Q	1,849,856株	2023年5月期1Q	1,841,508株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. その他	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、ロシア・ウクライナ情勢の長期化等に伴う不安定な国際情勢の中、個人消費、インバウンド需要の回復などが見られた一方、為替の影響によるエネルギー価格の高騰等が物価高に影響するなど先行きの不透明感が一層強くなっております。

当社グループが属する住宅関連業界におきましては、住設機器や関連資材の資材高が続いており、職人不足や建築コスト等の上昇に伴い、住宅価格は上昇傾向にあります。また、円安による輸入木材のコスト高もあり木材価格はウッドショック前よりも若干高い程度まで下落しましたが、一昨年の高騰以降の調整局面が続きました。

当第1四半期連結累計期間における新設住宅着工戸数は、前年同期比ではマイナスで推移し、6月から8月までの累計では7.5%減少となり、特に持家の着工戸数は大きく減少しており、分譲も減少に転じました。

このような状況のもと、当社グループは、新規取引先開拓の取り組み、既存取引先とのシェアアップを図るために取引先訪問の強化と徹底した歩留りの追求、配送効率の向上に努めてまいりました。しかしながらウッドショックの影響が残る前年同期比との比較では、減収減益となりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は5,348百万円(前年同四半期比19.5%減)、営業利益は657百万円(同29.0%減)、経常利益は647百万円(同29.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は442百万円(同28.2%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ① プレカット事業

当セグメントにおきましては、取引先への地道な営業活動を行ってまいりましたが、新設住宅着工戸数の減少の影響と受注競争等の影響で出荷棟数を増やすことができず、木材価格の下落と相俟って、厳しい事業展開となりました。このような中、徹底した利益率の追求、製材や配送の一部を内製化している強みを活かした歩留まりや配送効率の向上に努めてまいりました。

これにより、在来部門は出荷棟数1,209棟(同3.3%減)、出荷坪数41千坪(同2.1%減)、ツーバイフォー部門は出荷棟数429棟(同3.2%減)、出荷坪数20千坪(同1.0%減)となりました。

その結果、売上高は4,274百万円(同25.5%減)、セグメント利益は412百万円(同41.4%減)となりました。

#### ② 建築請負事業

当セグメントにおきましては、既存の取引先からの受注数増に向けた営業強化、新規先開拓に努め、着工棟数58棟、うち、大型木造施設は2棟となり、売上高は前年同期を上回る結果となりました。なお、完工棟数は、前期着工済みを含め35棟、うち、大型木造施設5棟となりました。また、千葉県成田市の福祉施設の建築請負の完工、店舗やアパートの着工など採算を重視した積算で利益率の改善に努めてまいりました。

その結果、売上高は924百万円(同5.8%増)、セグメント利益は69百万円(同33.3%増)となりました。

#### ③ 不動産賃貸事業

当セグメントにおきましては、賃貸物件を3件取得し、保育所21物件、福祉施設等の19物件から安定した賃料収入を維持しております。

その結果、売上高は224百万円(同20.3%増)、セグメント利益は142百万円(同7.9%増)となりました。

#### ④ その他事業

当セグメントには、不動産販売事業を区分しております。

不動産販売事業におきましては、土地3区画を販売、木造注文住宅2戸を建築着工し、前期着工済みを含め完成住宅2戸を引き渡しました。

その結果、売上高は210百万円(同3.5%増)、セグメント利益は10百万円(同58.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第1四半期連結会計期間末における総資産の残高は、前連結会計年度末に比べて162百万円(0.7%)増加して22,521百万円となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産が317百万円、棚卸資産が43百万円減少したものの、現金及び預金が32百万円増加したことに加え、建設仮勘定164百万円、賃貸不動産(純額)が326百万円増加したこと等によるものであります。

② 負債

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末に比べて148百万円(1.1%)減少して13,219百万円となりました。これは主に、社債270百万円、1年内償還予定の社債が80百万円増加したものの、電子記録債務210百万円、短期借入金160百万円、未払法人税等が146百万円減少したこと等によるものであります。

③ 純資産

当第1四半期連結会計期間末の純資産の残高は、前連結会計年度末に比べて310百万円(3.5%)増加して9,301百万円となりました。これは主に、配当金の支払いによる減少があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益計上によって利益剰余金が増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は41.3%(前連結会計年度末は40.2%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間における連結業績はおおむね計画どおりに推移しており、現時点におきまして、2023年7月14日に公表いたしました連結業績予想の修正は行っておりません。連結業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,425,384	5,457,665
受取手形、売掛金及び契約資産	3,488,617	3,171,441
棚卸資産	1,516,671	1,473,292
その他	140,849	108,348
貸倒引当金	△15,630	△4,566
流動資産合計	10,555,893	10,206,182
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	698,071	676,785
土地	1,448,145	1,448,145
建設仮勘定	19,487	183,572
賃貸不動産(純額)	8,735,604	9,062,419
その他(純額)	223,317	190,392
有形固定資産合計	11,124,624	11,561,314
無形固定資産	123,231	116,399
投資その他の資産		
投資その他の資産	569,464	652,104
貸倒引当金	△14,925	△14,925
投資その他の資産合計	554,538	637,178
固定資産合計	11,802,395	12,314,893
資産合計	22,358,288	22,521,075

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,695,380	1,715,148
電子記録債務	1,786,081	1,575,234
短期借入金	430,000	270,000
1年内償還予定の社債	200,000	280,000
1年内返済予定の長期借入金	749,912	893,227
未払法人税等	360,406	214,143
賞与引当金	—	79,306
その他	1,081,448	1,073,594
流動負債合計	6,303,229	6,100,655
固定負債		
社債	500,000	770,000
長期借入金	5,928,164	5,726,852
完成工事補償引当金	59,520	61,868
役員退職慰労引当金	162,259	164,168
退職給付に係る負債	173,750	177,898
資産除去債務	4,701	4,700
その他	236,056	213,394
固定負債合計	7,064,452	7,118,883
負債合計	13,367,681	13,219,538
純資産の部		
株主資本		
資本金	536,152	536,152
資本剰余金	321,597	321,597
利益剰余金	8,022,589	8,317,444
自己株式	△645	△645
株主資本合計	8,879,694	9,174,549
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	107,080	121,162
為替換算調整勘定	3,831	5,825
その他の包括利益累計額合計	110,911	126,987
純資産合計	8,990,606	9,301,536
負債純資産合計	22,358,288	22,521,075

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)
売上高	6,639,791	5,348,340
売上原価	5,007,075	4,090,171
売上総利益	1,632,715	1,258,168
販売費及び一般管理費	707,375	600,764
営業利益	925,339	657,404
営業外収益		
受取利息	165	311
受取配当金	2,051	4,892
受取賃貸料	11,794	10,658
受取保険金	3,642	3,422
その他	5,513	4,624
営業外収益合計	23,168	23,909
営業外費用		
支払利息	14,789	13,480
社債発行費	—	8,832
賃貸費用	5,424	5,722
その他	8,655	5,500
営業外費用合計	28,869	33,536
経常利益	919,638	647,777
特別利益		
固定資産売却益	272	—
特別利益合計	272	—
特別損失		
固定資産除却損	—	342
特別損失合計	—	342
税金等調整前四半期純利益	919,911	647,434
法人税、住民税及び事業税	282,267	205,067
法人税等調整額	20,850	△475
法人税等合計	303,117	204,591
四半期純利益	616,793	442,843
親会社株主に帰属する四半期純利益	616,793	442,843

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)
四半期純利益	616,793	442,843
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,011	14,081
繰延ヘッジ損益	418	—
為替換算調整勘定	1,918	1,993
その他の包括利益合計	10,348	16,075
四半期包括利益	627,142	458,918
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	627,142	458,918

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	プレカット	建築請負	不動産賃貸	計				
売上高								
外部顧客への売上高	5,446,967	803,359	186,470	6,436,797	202,993	6,639,791	—	6,639,791
セグメント間の内部売上高 又は振替高	291,317	70,447	117	361,882	—	361,882	△361,882	—
計	5,738,284	873,807	186,587	6,798,679	202,993	7,001,673	△361,882	6,639,791
セグメント利益	703,229	52,064	131,947	887,241	25,024	912,265	13,073	925,339

- (注) 1. 「その他」区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産販売事業を含んでおります。  
 2. セグメント利益の調整額には、セグメント間の取引消去12,231千円、未実現利益の調整額830千円が含まれております。  
 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	プレカット	建築請負	不動産賃貸	計				
売上高								
外部顧客への売上高	4,044,252	869,537	224,360	5,138,150	210,189	5,348,340	—	5,348,340
セグメント間の内部売上高 又は振替高	230,203	54,521	103	284,827	—	284,827	△284,827	—
計	4,274,455	924,058	224,464	5,422,978	210,189	5,633,168	△284,827	5,348,340
セグメント利益	412,133	69,405	142,383	623,922	10,369	634,291	23,112	657,404

- (注) 1. 「その他」区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産販売事業を含んでおります。  
 2. セグメント利益の調整額には、セグメント間の取引消去18,269千円、未実現利益の調整額2,449千円が含まれております。  
 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 3. その他

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## 1 生産実績

(単位：千円)

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)
プレカット事業	5,533,382	4,044,252
建築請負事業	—	—
不動産賃貸事業	—	—
その他事業	—	—
合計	5,533,382	4,044,252

(注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。  
2. 金額は、販売価格によっております。

## 2 受注実績

(単位：千円)

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	
	受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(千円)	受注残高(千円)
プレカット事業	5,432,340	4,753,828	4,006,522	3,832,872
建築請負事業	991,660	916,791	1,112,048	1,191,221
不動産賃貸事業	—	—	—	—
その他事業	26,092	27,299	23,814	34,319
合計	6,450,093	5,697,919	5,142,385	5,058,414

(注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。  
2. 上記「その他」区分の受注高及び受注残高は、開発分譲地における木造注文住宅の建築請負に係るものであります。

## 3 販売実績

(単位：千円)

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)
プレカット事業	5,446,967	4,044,252
建築請負事業	803,359	869,537
不動産賃貸事業	186,470	224,360
その他事業	202,993	210,189
合計	6,639,791	5,348,340

(注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。  
2. 上記「その他」区分の販売実績のうち、開発分譲地における木造注文住宅の建築請負に係る販売高は、79,049千円であります。